

# 特集

## で，どうなの？ あの戦略，あの治療

救急・集中治療の現場では，さまざまな重症患者が次々に目の前に現れます。救急医学の発展のため奮闘されてきた諸先輩方は，さまざまなケースの窮地において，その時代時代に最善策と考えられる方針や治療戦略を考え，取り組み，実臨床に導入されてきました。よい結果も悪い結果も，貴重な経験として積み重ねてこられたことが，重要なエビデンスとなり，そして今日の救急医療の礎になっています。一方で，その当時は最善策とされていた治療や方針が，日進月歩を遂げる救急医学・集中治療医学領域において，今ではまったく異なる扱いになったり，時には否定的になっていたりすることもしばしば経験されます。

そこで今号では『で，どうなの？ あの戦略，あの治療』と題し，以前から存在しながら最近再び注目されている薬剤，従来の概念を覆すような新たな治療戦略，最近よく耳にはするけれども実際のところあまり知られていない治療，などにフォーカスを当て，「で，どうなの？」と聞きたくなるような歴史や変遷，現状のエビデンスと期待，さらには Pros & Cons を含めて解説いただく特集を企画いたしました。

解説は各テーマ・領域において経験豊富な先生方に執筆いただき，これからの救急医療を担う若手救急医にとって，また，これまでの救急医療を牽引してきたベテラン救急医にとっても，“古くて新しい治療”の歴史と現状を学べるような特集となっております。本特集を通じて，読者の先生方の「で，どうなの？」が「ほお！ そうなのか！」となり，日々の臨床や研究につながれば幸いです。